

第6次松山市総合計画（後期基本計画）策定事業

未来を拓け！松山こどもリーダーズ事業
「こどもミーティング～松山の未来を拓け！～」

実施報告書

平成29年10月

松山市

未来を拓け！松山子どもリーダーズ事業（実施報告書）

1. 日 時

平成 29 年 7 月 27 日（木） 13：00 ～ 14：30

2. 場 所

松山市野外活動センター 体育館

3. 参 加 者

市内小中学生 95 人

4. 概 要

第 6 次松山市総合計画の基本計画の見直しに際し、市内の小中学生からまちづくりに関する意見を聴き、後期基本計画策定に反映するとともに、児童・生徒の市政への興味関心を高め、郷土愛を醸成するとともに、まちづくりへの参画の意欲を高めることを目的に実施した。

はじめに、自分たちが住んでいる地域のいいところや自慢したいところについて話し合った後、将来都市像「人が集い 笑顔広がる 幸せ実感都市 まつやま」を目指していくために、笑顔を増やすアイデアについてグループで話し合い、発表した。

普段の生活の中で良いと思った取組を取り入れたアイデアもあり、児童・生徒ならではの意見が聴取できたと考える。



笑顔カード記載内容

自分が住んでいる地域で、みんなが笑顔になるような、いいところや自慢したいところを記載

■城東地区・中心部東地区

- ・冒険家 和田重次郎が育った町
- ・日本最古の温泉である、道後温泉がある
- ・媛彦温泉があり、様々な年代の人がリラックスでき、食事も楽しめる
- ・道後公園という地域の人憩いの場があり、桜がきれい
- ・近所のお寺に咲く、薄墨桜がきれい
- ・道後オンセナートというアートイベントがある
- ・淡路ヶ峠から見る景色がとてもきれい
- ・小中一貫校を目指している学校がある
- ・お客さんの笑顔があふれるパン屋さんがある
- ・公園がたくさんある
- ・石手寺にお遍路さんや、国内外からもたくさんの人が訪れる
- ・石手川がきれい
- ・大みそかに108回、大太鼓を鳴らしている

■北条地区・城北地区

- ・自然が豊かで過ごしやすい
- ・海がとてもきれい
- ・堀江1つ1つの地域でイベントがある
- ・地域の人との関わりが多い
- ・浅海にあるコスモス畑
- ・夏休みに行われる「花いっぱい運動」
- ・ごみのポイ捨てが少ない
- ・鹿島では、北条地区の伝統を生かしたり、イベント行事を行ったりするなど、多くの人で賑わっている
- ・地域内でのつながりが強い
- ・「宮内いよかん」が作られたところ
- ・高齢者を大切にするボランティア活動が行われている
- ・夕日がきれい
- ・人が集まる場所や公共の場を積極的に清掃する、ボランティア活動に参加している人が多い
- ・太山寺や円明寺など、四国八十八箇所の宝を守っている

■城西地区・島しょ部

- ・中島ならではの新鮮な海産物が食べられる
- ・ごみの分別が丁寧
- ・イチジク畑がたくさんある
- ・重信川や海が近く、水もきれい
- ・三津の渡し
- ・白石のはなやターナー島がある
- ・誰でも休憩できるスペースがある
- ・鍵谷カナさんが作った「伊予がすり」がある
- ・国体に向けて道路が作られている
- ・地域の昔話に出てくる天狗のお面が公民館に置いてあり、いつでも誰でも文化と触れ合える
- ・学校と地域の人が交流する時間がある
- ・地域の人が下校時に見守りをしてくれる
- ・アイテム愛媛があり、いつもイベントで賑わっている

■城南地区・中心部西地区

- ・近くの田んぼでとれた米を使って、もちつきなどの行事を行っている
- ・正岡子規や秋山兄弟など、偉人の出身地である
- ・生きがい交流センターしみずという、お年寄りと交流できる施設がある
- ・平井夜市があり、盛り上がる
- ・国に認められた古墳がある
- ・与力松がある
- ・ボール遊びのできる公園がある
- ・特産品が多い
- ・総合コミュニティセンターがあり、幅広い年代の人に利用されている
- ・トワイライト新玉がある
- ・八坂寺や浄瑠璃寺などお遍路さんが訪れる四国八十八箇所がある

■どの地区からも共通して挙げられた松山の魅力

- ・地域の人と小・中学生が関われる機会がたくさんあり、地域全体で仲が良い
- ・森林が多い
- ・山々や川が多く、空気がきれいなこと
- ・山に近く、自然がいっぱいだが、いろいろな店があって便利
- ・山と川が近くにあり、自然を生かした活動を行っている
- ・松山城や道後温泉など昔の建物がたくさんあり、観光客で賑わっている
- ・ホテルがきれい
- ・誰に対しても笑顔であいさつができる
- ・みかんがたくさんとれて、自然があふれるまち
- ・町全体がきれい
- ・ロープウェイ通りの町並みが美しく、商店の設備が充実している
- ・銀天街や大街道はお店がたくさんあり、いつもたくさんの人で賑わっている
- ・たけのこが有名
- ・松山城は大きく、すごくきれい
- ・俳句が有名
- ・ぶどうがおいしい
- ・公民館で夏祭りがあると、たくさんの人が訪れる
- ・笑顔があふれている
- ・子どもから大人までが運動会などで一緒に競技をしている



アイデアシート（個人）

松山の笑顔がもっと増え、「人が集い 笑顔広がる 幸せ実感都市 まつやま」になるためのアイデアを、分野ごとに分類し、まとめたところ、以下のとおりであった。

【産業・交流】

- ・ 駅や観光地に外国語表記の看板やマップ、パンフレットを設置する
- ・ 各観光地に外国語表記の施設情報を QR コードにして設置する
- ・ 空港で観光客にみかみを 1 個ずつプレゼントする
- ・ 移動式スーパーを増やしたり、スーパーや病院へ行けるバスを用意したりする

【健康・福祉】

- ・ 子どもと大人、高齢者が交流する場を増やす
- ・ 高齢者が移動しやすいよう、スロープやエレベーター、手すりをつける
- ・ 新生児が生まれた家庭に、生後 2~3 年間のオムツ、ミルクなどの必需品を支給する

【教育・文化】

- ・ 松山の歴史を舞台にしたミュージカルやオペラを開催する
- ・ 校区内の小中学校が集まり、校区内の課題などを話し合っ解決していく

【環境・都市】

- ・ ごみをゼロにし、花や植物を植えてきれいなまちにする
- ・ 地域の住民と協力して自然を守るための活動を行う

児童・生徒のアイデアの中で、該当の多かった分野は「産業・交流」や「健康・福祉」であった。アイデアの対象者は国内外からの観光客が半数、高齢者、障がい者が約 2 割であった。

アイデアシート（グループ）

各グループのアイデアシート（個人）の中で、一番いいアイデアだと思うものを選び、対象者や実現方法についてグループで話し合い、発表した。

●安全で有意義な町にするために（グループ A）

対 象：市民全員（お年寄りなど）

実現方法：人と関わり合えるイベントや祭りを増やす
建物内の段差をなくす（バリアフリー）

●松山のヒミツを教える教室（グループ B）

対 象：市民、観光客

実現方法：松山のヒミツを教える教室を都道府県各地で行う
松山に関するクイズや体験学習などを行い、松山の魅力を紹介する
松山空港など観光客が集まるところに、松山再発見的な PR 動画を流す

●広げよう！ユニバーサルデザイン！（グループ C）

対 象：お年寄り、身体が不自由な方

実現方法：階段の一部をスロープにする
階段に手すりをつける
街や観光地の中心でバリアフリー化を進める
歩道橋にエレベーターをつける
エレベーターに鏡をつける
エレベーターのボタンを下にもつける
横断歩道の信号機に音をつける

●世界の人々を松山へ（グループ D）

対 象：外国人、観光客、地元の人、お年寄り

実現方法：観光客に英語であいさつ
地図を英語で示すとともに、分かりやすいようイラストをつける
外国人観光客用に言語ごとのパンフレットを作る
荷物を持ってあげるなど、お年寄りに優しくする

●若返り大作戦！（グループ E）

対 象：お年寄り、大人

実現方法：学校の先生に“今の仕事で良かったなと感じること”は何か訪ねた際に、
「若いあなたたちと過ごすことで、気持ちが爽やかになり、若くなった気分になる」
と言っていたため、子どもと大人やお年寄りが交流する場を増やし、ずっと爽やか
で気分が若返る松山にする

●小中学校合同計画（グループ F その①）

対 象：地域の人

実現方法：鴨川校区では校区の全ての小中学校が集まり、課題や取組などを話し合っている
他地区でも行うことで、地域全体が協力でき、全体の活性化や盛り上がりにつながる
ほか、地域内の課題の解決もできる

●松山いらっしゃい！（グループ F その②）

対 象：観光客、地域の人

実現方法：市内各地域の良さを PR することで、過疎地域の活性化につながる

●幸せ笑顔のメッセージ（グループ G）

対 象：メッセージを見た人、書いた人

実現方法：市内の交通機関の各所や道後温泉などの観光スポットに募集箱とメッセージ記入
用紙を設置する

集めたメッセージを電車の広告板や空港に掲示したり、冊子にまとめたりする

●いいところ八十八箇所（グループ H）

対 象：市民、観光客

実現方法：各地区内で 2 箇所、自慢できる場所を認定する

認定されたところにマップ、スタンプを設置する

パンフレット、リーフレット、インターネットなどを通して、観光客に PR する

最後に、愛媛ならではのプレゼントを渡す

●松山のパンフレット作り（グループ I）

対 象：市民、観光客

実現方法：小中学校の先生やボランティアの大人が、英語や日本語など言語ごとに

それぞれの観光客の目線に立って、パンフレットを作成する

空港などの人がたくさん訪れるところに設置する

内容は、「このお店が良い！」「偉人の紹介ページ」「〇〇の歴史について」

「松山市民へのインタビュー」「アンケート」などを盛り込む

●歩くお年寄りや身体の不自由な人のために（グループ J）

対 象：歩くお年寄りや身体が不自由な人

実現方法：歩道に、「お年寄り・身体の不自由な人の歩行ゾーン」「誰でも歩行可能ゾーン」

「自転車走行ゾーン」をつくる

「お年寄り・身体の不自由な人の歩行ゾーン」は人口が集中しているところや

お年寄り等が多いところに設置し、分かりやすいよう道路に色をつける

募金活動を行う